

(全国平均以上の場合「+」表示)

長与、小値賀 全国平均超え

県教委は16日の定例教育委員会で、4月に実施した全国学力テストの市町別結果を明らかにした。西彼長与町と北松小値賀町は小中学校ともに全教科で全

全国平均を1.3割下回った。背景を分析して指導に生かしたい」としている。

学力テストは国語と算数・数学の3教科8科目。それぞれA問題(知識)とB問題(活用)がある。県教委では、市町ごとに各教科の平均正答率が全国平均を超えたかどうかと、特長や改善点を公表している。

県教委によると、市町別の傾向に大きな変化はなく、長与町は4年連続、小値賀町は3年ぶりに全教科で全国平均を上回った。ただ、昨年は全教科で全国平均を下回った市町がなかったのに対し、今年は佐世保、大村、平戸、松浦、南島原の5市が全教科で平均を下回った。全体の傾向では、複数の情報から考えをまとめる力が課題で、小学校では漢字などの基礎知識の定着にも課題が見られた。

定例会では、県教委が研修会を開いて市町教委に分析結果を伝達したことを報告。各委員は「改善点だけでなく劣る点も県民に示した方がいいのではないかと、一市町の主体的な取り組みを促してほしい」などと意見した。(山里悠太郎)

主な特長や改善された点

	小学校				中学校				主な特長や改善された点
	国語		算数		国語		数学		
	A	B	A	B	A	B	A	B	
長崎市					+	+	+	+	中学国語A、数学Bで改善。「将来の夢や目標がある」子の割合が増加
佐世保市									小学の漢字、中学の書写で基礎知識が定着。外国に興味を持つ子の割合が高い
島原市	+	+					+		算数・数学で基本的技能が定着。計画立てて勉強や復習をする子の割合が高い
諫早市					+	+		+	中学数学の「関数」で改善。社会やニュースに関心のある子の割合が高い
大村市									中学国語の「読むこと」で改善。資料を効果的に活用できる子の割合が高い
平戸市									中学国語の「読むこと」で活用力定着。地域の大人と関わりを持つ子の割合が高い
松浦市									国語で漢字の知識が定着。テレビの視聴やゲームの使用時間が短い子の割合が高い
対馬市	+	+						+	数学でB問題で改善。活用力も伸びた。総合的な学習に主体的な子の割合が高い
苅崎市	+	+			+	+			中学国語の「話す・聞く」で活用力が定着。人助けなど道徳性の高い子の割合が高い
五島市					+	+			中学国語の「話す・聞く」で活用力が定着。物事をやり遂げた喜びを知る子の割合が高い
西海市			+						算数の「数と計算」で基礎知識や技能が定着。外国に興味を持つ子の割合が高い
雲仙市			+					+	数学の「図形」で改善。活用力も伸びた。図書館をよく利用する子の割合が高い
南島原市									数学のB問題で改善傾向。活用力も伸びた。好きな授業がある子の割合が高い
長与町	+	+	+	+	+	+	+	+	小中ともに各教科良好。学んだことを他の学習や生活に生かしている子の割合が高い
時津町								+	数学で基礎内容が定着。活用力も伸びた。読書好きの子の割合が高い
東彼杵町					+	+	+	+	数学の「関数」が向上。学習は将来の役に立つと考える子の割合が高い
川棚町			+		+	+	+	+	中学国語「話す・聞く」「書く」で活用力が定着。夢や目標を持つ子の割合が高い
波佐見町					+	+			中学国語の基礎知識、「話す・聞く」の活用力が定着。宿題に熱心な子の割合が高い
小値賀町	+	+	+	+	+	+	+	+	小中ともに各教科良好。友達の話や意見を最後まで聞こうとする子の割合が高い
佐々町			+						算数で基礎知識・技能が定着。いじめはどんな理由でも良くないと思う子の割合が高い
新上五島町			+		+	+	+	+	中学国語で複数の情報から考えをまとめる力がある。地域行事に参加する子の割合が高い

県内市町別結果 全教科 5市は下回る

県内市町別の結果の状況